

Ⅲ. 受験資格について

※受験資格を満たしていない場合、受験することができませんので、出願する入試経路をよくご確認の上、ご不明な点がある場合は、大学院事務部までお問い合わせください。

※海外から出願の方は、受験時の日本への入国手続きはご本人で行っていただきますのでご注意ください。

《 修士課程 》

1. 一般入試

次の1)～8)のいずれかに該当する者

1)	大学を卒業した者、又は2016年3月末までに大学卒業見込みの者	
2)	大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者、又は2016年3月末までに学士の学位を授与される見込みの者	
3)	外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、又は2016年3月末までに修了見込みの者	
4)	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は2016年3月末までに修了見込みの者	
5)	文部科学大臣の指定した者	※専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了する場合は、2016年3月末までに修了見込みも含む
6)	大学に3年以上在学した者、又は外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者	
7)	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者	※11、12ページを参照してください。
8)	その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者	

※2)、3)、4)、5)、6)、8)の資格で受験希望の方は、出願締切日1か月前までに大学院事務部にて受験資格を確認してください。

2. 外国人入試

※ダブルディグリープログラムにより学位を取得した方（見込みを含む）は、出願締切日1か月前までに大学院事務部にて受験資格を確認してください。

【専攻】国際文化・経済学・法律学・政治学・国際政治学・社会学・経営学

日本国以外の国籍を有し、次の1)～4)のいずれかに該当する者

1)	外国において、学校教育における15年以上の課程を修了し、学士の学位を有する者、又は2016年3月末までに修了見込み（学士の学位を授与される見込み）の者	
2)	外国に居住し、学士の学位を有する者、又は外国に居住し、2016年3月末までに修了見込み（学士の学位を授与される見込み）の者（但し、日本の大学で学士の学位を授与された者あるいは学士の学位を授与される見込みの者を除く）	
3)	文部科学大臣の指定した者	
4)	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者	※11、12ページを参照してください。

※2)、3)の資格で受験希望の方は、出願締切日1か月前までに大学院事務部にて受験資格を確認してください。

【専攻】日本文学・国際日本学インスティテュート

日本国以外の国籍を有し、次の1)～3)のいずれかに該当する者

1)	外国において、学校教育における15年以上の課程を修了し、学士の学位を有する者、又は2016年3月末までに修了見込み(学士の学位を授与される見込み)の者 但し、日本の4年制大学を卒業した者(2016年3月卒業見込みの者含む)であっても、日本での滞在期間が通算6年以下である場合には受験を認める	
2)	文部科学大臣の指定した者	
3)	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者	※11、12ページを参照してください。

※2)の資格で受験希望の方は、出願締切日1か月前までに大学院事務部にて受験資格を確認してください。

3. 社会人入試

2016年4月1日現在、次の1)～3)のいずれかに該当し、4)の条件を満たす者

1)	日本もしくは外国において大学を卒業した者(但し、国際日本学インスティテュート、経済学研究科、経営学研究科、公共政策研究科、連帯社会インスティテュートでは、2016年3月末までに卒業見込みの者も可とする)	
2)	文部科学大臣の指定した者	
3)	本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者(但し、この者については個別の入学資格審査を課す場合がある)	※11、12ページを参照してください。
4)	<p>次の専攻・インスティテュートについては、2016年4月1日現在、以下の条件を満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆哲学専攻・日本文学専攻・英文学専攻・史学専攻・地理学専攻・心理学専攻・国際日本学インスティテュート ・・・25歳以上の者。但し1年以上の職務経験がある場合は25歳未満でも可 ◆国際文化専攻・・・25歳以上かつ職務経験が3年以上ある者 ◆経済学専攻・・・25歳以上の者 ◆法学専攻・・・25歳以上かつ職務経験が1年以上ある者 ◆国際政治学専攻・・・25歳以上の者 ◆社会学専攻・・・25歳以上かつ、大学を卒業して3年以上経つ者、又は職務経験が3年以上ある者 ◆経営学専攻 <ul style="list-style-type: none"> イ) 国際経営コース、人材・組織マネジメントコース、アカウンティング・ファイナンスコース ・・・25歳以上の者。但し職務経験が3年以上ある場合は25歳未満でも可 ロ) 企業家養成コース、マーケティングコース ・・・職務経験を問わず、25歳未満でも可 ◆公共政策学専攻・・・・・・・・・・25歳以上かつ職務経験が3年以上ある者 ◆サステナビリティ学専攻・・・・・・・・25歳以上かつ職務経験が3年以上ある者 ◆連帯社会インスティテュート・・・・25歳以上の者 	

※キャリアデザイン学研究科については、社会人入試がないため一般入試にて社会人の方を受け入れています。

※2)の資格で受験希望の方は、出願締切日1か月前までに大学院事務部にて受験資格を確認してください。

《 博士 後 期 課 程 》

1. 一般入試

次の1)～6)のいずれかに該当する者

1)	修士の学位又は専門職学位を有する者、又は2016年3月末までに学位を授与される見込みの者	
2)	外国における大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得た者、又は2016年3月末までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得る見込みの者	
3)	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得た者、又は2016年3月末までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得る見込みの者	
4)	文部科学大臣の指定した者	
5)	本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者	※11、12ページを参照してください。
6)	その他本大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者	

※3)、4)、6)の資格で受験希望の方は、出願締切日1か月前までに大学院事務部にて受験資格を確認してください。

2. 外国人入試

※ダブルディグリープログラムにより学位を取得した方（見込みを含む）は、出願締切日1か月前までに大学院事務部にて受験資格を確認してください。

日本国以外の国籍を有し、次の1)～4)のいずれかに該当する者

1)	外国において、学校教育における17年以上の課程を修了し、修士の学位又は専門職学位を有する者、又は2016年3月末までに修了見込み（学位を授与される見込み）の者	
2)	外国に居住し、修士の学位又は専門職の学位を有する者、又は外国に居住し、2016年3月末までに修了見込み（学位を授与される見込み）の者（但し、日本の大学で学位を授与された者、授与される見込みの者を除く）	
3)	文部科学大臣の指定した者	
4)	本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で24歳に達した者	※11、12ページを参照してください。

※2)、3)の資格で受験希望の方は、出願締切日1か月前までに大学院事務部にて受験資格を確認してください。

3. 社会人入試

2016年4月1日現在、次の1)～5)のいずれかに該当し、6)の条件を満たす者

1)	2016年3月末までに修士課程又は専門職学位課程修了見込みの者	
2)	修士の学位又は専門職学位を有する者	
3)	外国における大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得た者	
4)	大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者	
5)	本大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（但し、この者については、個別の入学資格審査を課す場合がある）	※11、12ページを参照してください。
6)	次の専攻については、2016年4月1日現在、以下の条件を満たす者 ◆史学専攻・心理学専攻・・・27歳以上の者 ◆国際文化専攻・・・27歳以上かつ職務経験を有する者 ◆経済学専攻・・・27歳以上の者 ◆経営学専攻・・・27歳以上かつ出願時職者であること ◆公共政策学専攻・・・27歳以上かつ職務経験を有する者 ◆サステナビリティ学専攻・・・27歳以上かつ職務経験を有する者	

※4)の資格で受験希望の方は、出願締切日1か月前までに大学院事務部にて受験資格を確認してください。

《 研 修 生 》

【専攻】 哲学・日本文学・英文学・史学・地理学・心理学・国際日本学インスティテュート・国際文化
経済学・法律学・社会学・経営学

次の1)～4)のいずれかに該当する者

1)	日本の大学を卒業した者、又は2016年3月末までに日本の大学を卒業見込みの者
2)	外国において、学校教育における16年の課程を修了し学士の学位を有する者、又は2016年3月末までに修了見込み(学士の学位を授与される見込み)の者
3)	文部科学大臣の指定した者
4)	本学大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※3)、4)の資格で受験希望の方は、出願締切日1か月前までに大学院事務部にて受験資格を確認してください。

なお、外国における学校教育期間が16年未満の方は、出願締切日1か月前までに大学院事務部に、**学士学位取得証明書・卒業証明書・成績証明書**を持参してください

【専攻】 政治学・国際政治学

外国籍を有し、次の1)又は2)に該当する者で、2016年度政治学専攻・国際政治学専攻修士課程入試を受験しない者(研修生のみに出願する者)

1)	外国において学校教育における15年以上の課程を修了した者、又は2016年3月末までに修了見込みの者 ※学士学位の有無は問いません。
2)	本学大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※2)の資格で受験希望の方は、出願締切日1か月前までに大学院事務部にて受験資格を確認してください。

※研修生のうち、在留資格が「留学」の外国人留学生の方は、出入国管理法により週10時間(7科目)以上、授業科目の履修が義務付けられています。

※現在法政大学の研修生である場合は、研修生への出願や併願制度への出願はできません。研修生として「延長」の申請をするか(申請方法については大学院事務部へお問い合わせください)、もしくは併願制度を「希望しない」として修士課程へ出願してください。